



千葉火力発電所
展示物の名前 タービンローター

この展示物がある場所 エントラスホール 展示室

ここがおすすめ

これはじょうきで回転する羽車です。このタービンは、東京電力千葉火力発電所の3号機で、昭和34年～平成3年まで使われていたもの。低圧角タービンで、重さは約23t！
3号機はわが国初の出力17.5万kW機で、
当時は、この発電機1つで千葉県の全電力をほぼまかなえるほど。発電方式の中心が水力から火力に移ったのも、このころです。